

# バレーボール（第5学年）

## 運動の特性

2チームで、相手コートに何回ボールを落とせるかという競争を通して、得点を競い合うことが楽しい運動である。攻撃時には、いかに相手コートにボールを落とすか、守備時には、チームで連携していかに自コートでボールを落とさないために、つなげるかということに楽しさを感じる運動である。

## 1 単元の目標

技能	・簡易化されたゲームで、攻撃や守備によって攻防ができるようにする。
態度	・運動に進んで取り組み、ルールを守って運動をしたり、場や用具の安全に気を配ったりすることができるようにする。
思考・判断	・個人の課題をとらえ、得点に結びつくような動きを考えて、めあてを立てることができるようにする。

## 2 2年間を見通した評価計画

	第5学年		第6学年	
	評価規準	具体的な児童の姿	評価規準	具体的な児童の姿
技能	・攻撃や守備によって攻防をすることができる。	○自分のコートにボールを落とさないようにしている。 ○相手のコートにボールを落とそうとしている。	・チームの連係による攻撃や守備によって攻防をすることができる。	○連係しながら、自分のコートでボールをつなぎ、相手のコートにボールを落ととしている。
態度	・運動に進んで取り組み、ルールを守り助け合って運動したり、場や用具の安全に気を配ったりしようとしている。	○ルールを守って練習やゲームにすすんで取り組んでいる。 ○安全に配慮して準備・片付けをしている。	・運動に進んで取り組み、ルールを守り助け合って運動したり、場や用具の安全に気を配ったりしている。	○ルールを守ってチームで声をかけあい、練習やゲームにすすんで取り組んでいる。 ○安全に配慮して協力しながら、準備・片付けをしている。
思考・判断	・個人の課題をとらえ得点に結びつくような動きを意識して試合をしている。	○個人の課題をとらえ得点に結びつくような動きを意識してめあてを立てている。	・個人やチームの課題をとらえ得点に結びつくような動きを意識して試合をしている。	○個人やチームの課題をとらえ、改善するめあてを立てている。

### 3 学習過程（全8時間）

	知る・試す		慣れる・広げる				深める	
時	1	2・3	4	5	6	7	8	
学習過程の工夫	学習の進め方を知る		得点に結びつくような動きを意識して、試合をする。				得点に結びつくような動きを意識した作戦を立て、試合をする。	
	集合・整列・挨拶・準備運動・ウォーミングアップ							
	①オリエンテーション ②ためして遊ぶ	①M ゲーム<1> ②T 振り返り ↓ 作戦 ↓ 練習 ③M ゲーム<2>	①M ゲーム<1> ②T 振り返り ↓ 作戦 ↓ 練習 ③M ゲーム<2>					①リーグ戦
振り返り・整理運動・挨拶・片付け								
ゲーム設定の工夫	<p><b>攻撃</b></p> <p>①サーブはコート内の所定の場から投げる。</p> <p><b>守備</b></p> <p>①3秒以内ならキャッチしてよい。</p> <p>②同じ人が続けて弾いてはいけない。</p> <p>③必ず3回で返さなくてはならない。</p> <p>⑤2番目の人は、ネットを背にして真ん中に立たせる。</p> <p>※ボールはソフトビニールバレーボールを使用する。</p> <p>※アタック・ブロックは児童の様子から必要感を感じたら適宜入れる。</p> <p>・「はげまし・おたすけボイス」を設定する。（8時間目まで）</p>		<ul style="list-style-type: none"> <li>話し合いや練習時間を与える。</li> <li>運動の特性に視点を向けやすいワークシートを使用する。</li> </ul> <p>※タブレット端末→個人の攻撃や守備の振り返りに活用する。（T振り返り時・7時まで）</p> <p>・2部リーグ制をとる。（8時まで）</p>				<ul style="list-style-type: none"> <li>互いのゲームを見取り、記録をさせる。</li> <li>振り返りの時間に、作戦ボードを活用させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>これまでの個人の課題解決を生かして試合をする。</li> </ul>
	<p><b>ここがねらい！</b></p> <p>ボールを相手コートに落としたり、自分たちのコートでつないだりさせ、得点を競い合うことを楽しませる。</p>		<p><b>ここがねらい！</b></p> <p>学びあいの時間が増え、個人の課題をとらえさせる。特性を踏まえた練習を選択させる。</p> <p>※タブレット端末→技能の高まり</p>		<p><b>ここがねらい！</b></p> <p>個人の課題に合わせた攻守を考えさせる。得点に結びつくような動きを意識し、「守備」や「攻撃」などチーム力向上につなげる。</p>		<p><b>ここがねらい！</b></p> <p>これまでの学習を生かし、個人の特徴を生かした作戦を考えて、ゲームを楽しませる。</p>	

# 教師の指導・助言

(○：評価規準に達していない児童 ◎：評価規準以上の児童)

観点	学習状況	だれに	助言例
技能	相手のコートに落とすために	サーブを投げ入れられない	個人 チーム ○ボールと落としたい所を見て、下から丁寧に投げてみよう。 ○相手がいらないところを狙って投げてみよう。 ○上手な子からアドバイスをもらおう。
		投げたサーブのボールが狙ったところにいかない	個人 ○狙ったところに体を向けよう。 ◎落とす場所を決めているね。
		アタックができない	個人 ○ボールを空中でキャッチする練習をしてみよう。 ○「バンザイ」した手先の少し前で打ってみよう。 ○手のひらを上にして腕を振り抜こう。
		アタックにつながるトスがあがらない	個人 ○ネットを背にして真ん中に立ってボールをもらおう。 ○アタッカーの動きをよく見て、トスをあげよう。 ○ボールは、頭の上より高くあげよう。 ○目印(例：ギャラリーの柵)を決めてトスをあげよう。
	自分のコートに落とさないために	キャッチング(レシーブ)ができない	個人 ○腰を落として低くかまえよう。 ○足を絶えず動かそう。 ○とんでくるボールの方に体を向けよう。 ○落ちてくる場所を予測しよう。 ○両手を伸ばしてキャッチと同時に腕を引こう。
		かたまって守備をしてしまう	チーム ○スペースの空きをなくそう。 ○後ろのスペースの空きができないようにチームで声をかけあおう。 ◎相手に合わせて守備位置を変えていいね。
		ブロックができない	個人 ○アタックする人の正面に立とう。 ○両手をまっすぐ上にあげよう。 ○相手に合わせて1・2の3でジャンプしよう。

態 度	守れない ルールが	ルールやマナーが守られない	チーム 個人	<ul style="list-style-type: none"> <li>○きちんとルールを守ってゲームをすると、みんなが気持ちよくプレーできるね。</li> <li>○どんなルールがあったかな。忘れていたらチームの中で教え合おう。</li> <li>○役割分担をしっかり決めよう。</li> </ul>
	合えない 助け	助け合って練習できない	チーム	<ul style="list-style-type: none"> <li>○役割を決めて練習しよう。</li> <li>○「せーの」とか声を出し合おう。</li> <li>○個人の課題を伸ばす練習をしようよ。</li> <li>◎●●君が絶えずどう動けばよいかチームに言葉がけをしているね。</li> </ul>
	安全が守れない	準備や片付け、集合に時間がかかる	チーム 個人	<ul style="list-style-type: none"> <li>○役割分担をしっかり決めよう。</li> <li>◎自分のことが終わっても他の人を手伝っている人は立派だね。</li> <li>◎このチームは早いね。団結力を感じるよ。</li> <li>○練習は相手や周りを見てしよう。</li> </ul>
		安全の配慮に欠ける	チーム 個人	<ul style="list-style-type: none"> <li>○周りに人がいないか確かめよう。</li> <li>◎ボールが飛んできた時の言葉がけ、とても良いね。</li> </ul>
思 考 ・ 判 断	チームの特徴に応じた作戦が立てられない	課題をとらえられない	チーム 個人	<ul style="list-style-type: none"> <li>○攻撃や守備の何がよくてチームの勝利につながったのかを考えよう。</li> <li>○学習カードでチームのめあてをもう一度確認してみよう。</li> <li>○チームの攻撃や守備の特徴を学習カードから考えてみよう。</li> <li>○勝ったチームの攻撃や守備のよさを(考えて)自分やチームと比べてみよう。</li> </ul>
		作戦を考えられない	チーム 個人	<ul style="list-style-type: none"> <li>○チームの良さを伸ばしたり、課題を直したりするような具体的なめあてを考えよう。</li> <li>○相手チームのよかったところはなにか？相手チームのよさをとらえて自分たちのチームに取り入れてみよう。</li> </ul>